

栃木県那珂川町 小砂

特に力を入れている分野：住人の巻き込み



棚田オーナークラブ

小砂では、ホタルが飛び交う環境で作られる米を「小砂ホタル米」としてブランド化し、ふるさと納税の返礼品にもなっている。本事業では、都市住民との米作りを通じて小砂の魅力を伝えるほか、農家民泊や交流会など年4回の体験で参加者との交流を深め、小砂が“第2のふるさと”となるよう取り組んでいる。

体験内容

- 5月 田植え
- 6月 田の草取り
- 9月 稲刈り
- 11月 収穫祭

今年度で9年目を迎えるが、ここ2年は新型コロナウイルス感染症の影響で体験の一部が中止になることもあった。農家民泊など、コロナ前の事業ができる日を心待ちにしている。

特に力を入れている分野：観光促進



お母ちゃんカフェ

小砂地区には飲食店がない。そのため、観光客は食事するには地区外に出なければいけない。

そのような状況で、小砂地区内の“お母ちゃん”らが立ち上がり、イベント限定ではあるが、「お母ちゃんカフェ」として出店し始めた。カフェとは言っているが、メニューは各家々で日常的に食べられているおこわや煮物などの家庭料理が多い。おこげ付きのかまど炊きご飯も大変好評である。赤いエプロンが出店実績

- ・小砂トレラン
- ・なかがわ元気フェスタ
- ・花の風まつり
- ・棚田オーナークラブ等